

第2回図書館協議会（28.11.9）

## 平成28年9月議会報告

\*一般質問（平成28年9月7日から14日まで）

無所属 竹田ゆかり議員

・図書館の運営体制について質問があり、主な内容として、7月28日の図書館協議会は、社会教育の関係者が欠員のまま開催された。社会教育関係者は社会教育法  
の精神を背負って委員としての役割を果たす、そういう方が不在で協議をすることは適切ではないと思うがとの質問があったところです。

神奈川ネットワーク運動・鎌倉 保坂令子議員

・中央図書館の建物の更新に関する現状はどうなっているのかとの質問があり、中央図書館は昭和49年の建築であり、外壁、屋根のシート防水等に老朽化が見られ、平成29年度以降、耐震工事を行っていき、大規模改修または建替えに関しては、経営企画部と調整を図っていきたいと回答した。

無所属 松中健治議員

・杉原千畝氏と小辻節三氏の人道的な行いに関し、市民へ周知する方法は何か考えているのかとの質問があり、平成29年1月に中央図書館において両氏に関する書籍等の展示を行う予定であると回答した。

\*教育こどもみらい常任委員会（平成28年9月15日）

鎌倉夢プロジェクトの会 高橋浩司議員

・教育委員会事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（平成27年度）についての報告事項において、図書館の効率化を図る中で、機械の導入等検討しないのかとの質問があり、平成27年3月のシステム改修の中で、各館に1台ずつ自動貸出機を設置した点と、今後、ICチップの導入等も研究していきたいと回答した。

\*決算等審査特別委員会（平成28年9月28日）

公正と法 上島寛弘議員

・市史編纂事業に関して、市にとって重要な資料の散逸、防止を行ったということだが、具体的に、毎年、重要な資料は出てくるのかとの質問があり、現在、近代史資料担当において市史編纂の業務の一環として歴史的公文書等の選別の試行を行っており、毎年、各課から上がってきた文書の選別、整理、保存を行っている  
と回答した。また、犯罪加害者の告白本の取り扱いについての質問があり、鎌倉市の図

書館としては、市民の知る権利を優先する考えを持っているので購入したと回答した。

日本共産党鎌倉市議会議員団 吉岡和江議員

・図書館協議会において、地域館の正規職員を減らそうとしているようだが、技術職員である司書の採用が平成5年以来、採用されていない状況である。そのようなことも含めてどのような状況なのかとの質問があり、平成27年7月9日に「鎌倉市図書館の運営について」図書館業務の効率化とサービス向上の観点から図書館協議会に諮問したところであり、協議会の中では、非常勤嘱託員の更なる活用や技術職員である司書の採用について話し合わせ、効率化に関しては開館時間の延長について審議された。答申に基づいて具体的な計画を策定していく中で、職員に不安のないようにしていきたいと回答した。